

進行期パーキンソン病 の治療

薬物治療と脳深部刺激療法・
リハビリテーションについて

パーキンソン病は安静時のふるえ、動きの鈍さ、体が硬くなるといった症状が認められる神経難病です。

抗パーキンソン病薬を適切に使うことで症状の改善が得られますが、進行してくると抗パーキンソン病薬だけでは症状をコントロールするのが難しくなってきます。今回の講演では抗パーキンソン病薬とリハビリテーションによる治療と内容、進行期にみられる運動合併症に対する脳深部刺激療法についてわかりやすくお話します。

8/28(土)
14:00~15:40

YouTubeにて
LIVE配信

アーカイブ配信は9/28まで



《講師》 ※登壇順、写真左上から

千葉大学医学部附属病院 脳神経内科 山本 達也 先生

千葉大学医学部附属病院 脳神経外科 准教授 樋口 佳則 先生

君津中央病院 リハビリテーション科 部長 山中 義崇 先生

《申込から視聴までの流れ》

1

専用のWEB申込フォームからお申し込みください

締め切り 8月27日

▶ <https://www.asahiculture.jp/page/webseminar0828>



2

申し込み後に受付完了メールが送信されます。
24時間以内に受付完了メールが届かない場合は、事務局までご連絡ください。

3

講座開始時間になりましたら、受付完了メールに記載されている視聴用URLをクリックしてご覧ください。

※9月28日までは、同じ視聴用URLをクリックしていただければアーカイブ配信をご覧いただけます。

※第三者との当講座の視聴用URLの共有や、SNSを含む其他媒体への転載は著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。

※お申し込みの際の個人情報は、当講座参加者の管理目的のみに使用し、この目的の達成に必要な範囲を超えての利用及び開示・提供を行うことはありません。

問い合わせ先：株式会社朝日カルチャーセンター プロジェクト事業本部

TEL:03-3344-2041

(受付時間 月~土 10:00-17:00 ※日・祝を除く)

〈共催〉ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社 / (株)朝日カルチャーセンター